

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 5 部門第 1 区分
 【発行日】平成30年5月24日 (2018.5.24)

【公表番号】特表2017-522481(P2017-522481A)
 【公表日】平成29年8月10日 (2017.8.10)
 【年通号数】公開・登録公報2017-030
 【出願番号】特願2016-567349(P2016-567349)
 【国際特許分類】

F 0 4 B 37/16 (2006.01)

F 0 4 B 37/02 (2006.01)

【F I】

F 0 4 B 37/16 C

F 0 4 B 37/02 A

【手続補正書】
 【提出日】平成30年4月5日 (2018.4.5)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

チャンバーの壁部と、

保持するケース又は含むケースなしにそれぞれの線形支持体の一端を介して前記壁部に
接続される前記それぞれの線形支持体を有する複数のゲッターカートリッジと、

複数の線形ヒータの各々のそれぞれの一端を介して前記壁部に接続される前記複数の線
形ヒータであって、前記線形ヒータが、前記線形支持体と一致し、又は、前記線形支持体
から分離する、複数の線形ヒータと、

を備え、

前記線形支持体及び線形ヒータが接続される前記壁部が、少なくとも 0.5 m^2 の表面
積を有し、

前記ゲッターカートリッジの密度が、20 から 2500 カートリッジ / 平方メートルで
あり、

前記線形ヒータの密度が、20 から 5000 ヒータ / 平方メートルである、オープンゲ
ッターポンプシステム。

【請求項 2】

前記平方メートルあたりのゲッターカートリッジの数に、平方メートルで表される平均
のゲッターカートリッジの上部の面積を乗じた値が、0.04 から 0.7 である、請求項
1 に記載のオープンゲッターポンプシステム。

【請求項 3】

前記ゲッターカートリッジの数と前記線形ヒータの数との比が、0.66 から 4 である
、請求項 2 に記載のオープンゲッターポンプシステム。

【請求項 4】

カートリッジあたりのゲッター材料の量が、1.5 から 500 グラムである、請求項 1
に記載のオープンゲッターポンプシステム。

【請求項 5】

前記ゲッターカートリッジが、ゲッター材料の積層されたディスクを含む、請求項 1 に
記載のオープンゲッターポンプシステム。

【請求項 6】

前記線形ヒータが、前記ゲッターカートリッジの線形支持体と一致する、請求項 1 に記載のオープンゲッターポンプシステム。

【請求項 7】

前記線形ヒータが、前記線形支持体から分離し、前記複数のゲッターカートリッジの間に組み入れられている、請求項 1 に記載のオープンゲッターポンプシステム。

【請求項 8】

隣接する複数の線形支持体、隣接する複数の線形ヒータ、又は、隣接する複数の線形ヒータと複数の線形支持体とによって形成される角度が、 15° 以下である、請求項 1 に記載のオープンゲッターポンプシステム。

【請求項 9】

前記ゲッターカートリッジの各々及び前記線形ヒータの各々が、独立して取り外し可能である、請求項 1 に記載のオープンゲッターポンプシステム。

【請求項 10】

前記ゲッターポンプシステムが、複数のプラットフォームサブアセンブリを含み、前記複数のプラットフォームサブアセンブリの各々が、2 から 10 のゲッターカートリッジ及び 1 から 11 の線形ヒータを含む、請求項 1 に記載のオープンゲッターポンプシステム。